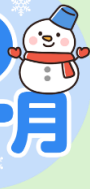


12月 園だより



令和6年12月27日
認定みょうとくこども園

3期 おはなしをよくききます

12月 精進（しょうじん）つとめます

子ども達が何かある事柄について努めている時には、どの点が良いのかを具体的にわかりやすくほめ、そのことを子どもと一緒に喜びます。

たとえ困難に思えることでも、ごく小さな身近な努力の積み重ねにより実現するというのを、子ども達一人一人が身をもって体験できるよう、ともに精進していきます。

12月 行事予定

2日(月)幼児発育測定

3日(火)乳児発育測定

サッカー教室（らいおん組）

5日(木)音楽交流会（らいおん組）

6日(金)避難訓練

9日(月)アート教室（うずら組）

12日(木)劇団パレット公園

13日(金)不審者対策・交通訓練

20日(金)仏参・誕生会

※1号認定のお子様は、25日～1月6日まで冬期休業日です。

※29日～1月3日までは年末年始のお休みです。



やけどに注意

子どものやけどの原因は、炊飯中の蒸気、ポットの蒸気、熱い鍋、ヘアアイロン、アイロン、暖房器具が多くなっています。暖房器具や家電を使う際はご注意ください。また、カーペットやカイロなどで、じわじわと皮膚の深い所までやけど状態になる「低温やけど」にも注意が必要です。

○熱傷のときの応急手当は次の通りです。

- ・急いで冷たい水、水道水で冷やす。
- ・衣類を脱がさないで、そのまま急いで冷水をかける。
- ・水ぶくれはつぶさないで、消毒した布で覆い冷やす。

これくらい大丈夫と思わず、医療機関を受診しましょう。



換気をしよう

暖房をつける機会が多くなり始めました。部屋を閉めたまま暖房を長時間入れておくと、顔がほてる、頭が痛くなる、めまいがしたり、イライラするといった症状が見られることがあります。これは室内の空気が汚れていたり、乾燥したりしているためです。乾燥した空気は細菌に対する抵抗力を弱め、風邪を引きやすくさせます。1時間に1度は窓を開け、新鮮な空気に入れ替えましょう。

立冬を過ぎましたが、戸外で体を動かすと子どもたちは汗びっしょりになって遊んでいます。朝夕と日中の寒暖差が激しく衣服の調節が難しい季節です。

子どもは大人よりも体温が高いこと、動きが多い、体温も変動しやすいのが特徴です。

厚着をすると動きにくく、厚着のまま動くことで必要以上に汗をかいてしまいます。

防寒のために分厚いものを1枚羽織るより、薄手の物を重ねて調節できるようにしましょう。

こども園の制服は薄手で装飾もなく園での活動には向いていると思います。幼児さんは毎日着用して自分で衣服の調節ができるといいですね。

